

スポーツパック

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

注意

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SPK-THA

© 2005 Sony Corporation Printed in Japan

<http://www.sony.co.jp/>



この説明書は100%古紙再生紙とVOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

必ずお読みください

- 必ず事前に、正常に動作するか、水漏れはないかを確認してください。
- 万ースポーツパックの不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材(デジタルスチルカメラ、バッテリーなど)の損害、記録内容、および撮影に要した諸費用などの補償はご容赦ください。
- スポーツパックおよび内部機器に対する損害保険をご用意しております。案内書をお読みのうえ、ご加入をおすすめします。

主な特長

- 本機はソニーのデジタルスチルカメラDSC-T7専用のスポーツパックです。
- お手持ちのデジタルスチルカメラに本機を取り付けると、雨天時や海辺(水中では水深3m以内)また雪や雨などの悪天候での撮影ができます。

防水パッキンのはずれやはさみ込み、ゴミの付着などがあると、水中で水漏れがおきます。必ず確認したあとに、ご使用ください。

安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などによる人身事故が起きるおそれがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、テクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する

- 変な音やにおいがしたら、煙が出たら
- 電源を切る
 - テクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。



行為を禁止する記号

禁止



行為を指示する記号

注意

△注意 下記の注意事項を守らないと、けがをすることがあります。

衝撃を与えない

ガラス部分が割れて、けがの原因となることがあります。



禁止

取り扱い上の注意

- 本体の前にあるガラス面に強い衝撃を与えないでください。割れることがあります。
- 万ースポーツパックに長時間収納していると、デジタルスチルカメラが熱くなります。日陰などの涼しい場所にしばらく放置してから、デジタルスチルカメラを本機から取り出してください。
- スポーツパックを水中に投げ込まないでください。
- 波が高い場所でのご使用は避けください。
- 次のような環境でのご使用は避けください。
 - 高温多湿な場所
 - 40°Cを越える温水の中
 - 0°C以下の場所

- 結露、水漏れ、デジタルスチルカメラの故障の原因になります。
- 周囲温度が35°Cを超えるときのご使用は、連続30分以内にしてください。
 - デジタルスチルカメラを出し入れする際は、落下しないように充分ご注意ください。

万ースポーツパック内部に水滴などが確認された場合は、ただちにご使用を中止してください。

デジタルスチルカメラがぬれた場合は、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。修理費用はお客様のご負担となります。

防水パッキンのはずれやはさみ込み、ゴミの付着などがあると、水中で水漏れがおきます。必ず確認したあとに、ご使用ください。

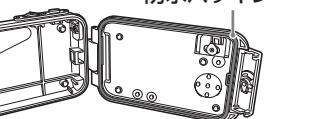
防水パッキンのはずれやはさみ込み、ゴミの付着などがあると、水中で水漏れがおきます。必ず確認したあとに、ご使用ください。

防水パッキンの取り扱いかた

防水パッキンとは?

防水パッキンを使ってスポーツパックなどの機器の防水性を保ちます。

防水パッキン

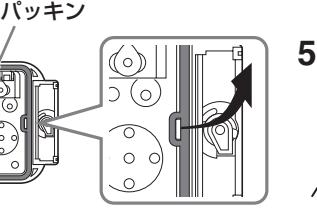


防水パッキンのメンテナンスは非常に重要です。正しく取り扱わないと、水漏れの原因になります。

3 防水パッキンの溝を点検する

- 砂粒や乾いて固まった塩が入りこんでいる場合があるので、エアースプレーで吹き飛ばしたり、綿棒を使って、丁寧に取り除いてください。綿棒の糸くずがはいらないように、ご注意ください。

1 防水パッキンを取りはずす



- 防水パッキンを取りはずすときは、図の矢印方向につまみ上げると、簡単に取りはずすことができます。
- 防水パッキンを取りはずす際、爪によって防水パッキンを傷つけないようご注意ください。

2 防水パッキンを点検する

- 以下の点を充分確認して、柔らかい布かティッシュペーパーで必ず取り除いてください。
- ゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くずなどが付着していないか
- 古いグリスが残っていないか

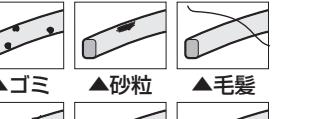
3 防水パッキンを溝に取り付ける

以下の点に注意して、防水パッキンを溝に均等に入れてください。

ゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くずなどが付着していないか

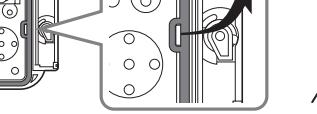
古いグリスが残っていないか

防水パッキンにゴミなどが付着していないか



4 防水パッキンの反対側の接觸面も同様に点検する

5 防水パッキンにグリスを塗る



- 上の図のように防水パッキンに米粒大のグリスを、指の腹で全体に薄く均一に塗ってください。
- 紙や布は、繊維が付着するごとに交換してくださ。
- 先のとがったものや金属などは、スポーツパックの溝や防水パッキンに傷をつける恐れがありますので、使用しないでください。
- 防水パッキンの表面には、いつも薄くグリスがついているようにしてください。グリスは防水パッキンを保護し、摩耗を防ぎます。

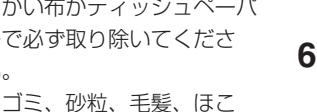
6 防水パッキンを溝に取り付ける

以下の点に注意して、防水パッキンを溝に均等に入れてください。

ゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くずなどが付着していないか

古いグリスが残っていないか

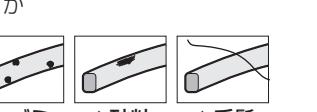
防水パッキンにゴミなどが付着していないか



7 防水パッキンがねじれていなければ?

防水パッキンがねじれていなければ?

防水パッキンがねじれていなければ?



8 防水パッキンがくもり止めリキッドのお問い合わせ

防水パッキン、グリス、くもり止めリキッドのお問い合わせ

(ご購入について)

テクニカルインフォメーションセンタ

ターにご相談ください。

防水パッキン(番号2-591-534-01)

グリス(番号2-582-620-01)

くもり止めリキッド

(番号3-072-039-01)

お問い合わせ窓口のご案内

■テクニカルインフォメーションセンタ

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および

修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。

修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必

要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうか

がいますので、まずはお電話ください。

●ナビダイヤル・・・ 0570-00-0066

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

●携帯電話・PHSでのご利用は・・・ 0466-38-0253

(ナビダイヤルが使用できない場合はこちらをご利用ください)

受付時間：

月～金曜日 午前9時～午後8時

土、日曜日、祝日 午前9時～午後5時

お電話される際に、本機の型名(SPK-THA)をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川16-7-35

- 防水パッキンを拭き取る際、布やティッシュペーパーの繊維が残らないように気をつけてください。
- 防水パッキンにヒビ割れ、ゆがみ、つぶれ、さくれ、傷、砂かみなどがないか確認し、ある場合は必ず交換してください。

防水パッキン

防水パッキン

</div

準備

デジタルスチルカメラの準備

デジタルスチルカメラの取り付けは、湿気の少ない室内などでおこなってください。高温多湿な場所でのスポーツパックの開閉は、スポーツパックフロントガラスのくもりの原因となります。

デジタルスチルカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 1 デジタルスチルカメラのネックストラップをはずす。
- 2 デジタルスチルカメラにスタンドを取り付けている場合ははずす。

3 バッテリーを入れる。

充分に充電してあるバッテリーを入れてください。

4 “メモリースティック デュオ”を入れる。

5 デジタルスチルカメラのレンズカバーを開けて電源を入れる。

レンズカバーを開けるときは、レンズに触れないようにご注意ください。

6 デジタルスチルカメラの液晶画面を「ON」にする。

デジタルスチルカメラのモードスイッチを「」にしてレンズカバーを開けて電源を入れると、液晶画面が「ON」になります。

7 デジタルスチルカメラの各設定を「オート」にする。

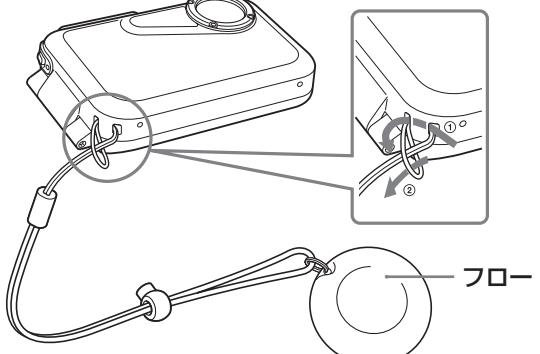
8 デジタルスチルカメラのAFイルミネーターを「OFF」にする。

AFイルミネーターは使用できません。

9 デジタルスチルカメラのレンズや液晶画面が汚れていないことを確認する。

ハンドストラップを取り付ける

ご使用前に付属のハンドストラップを取り付けることをおすすめします。



ご注意

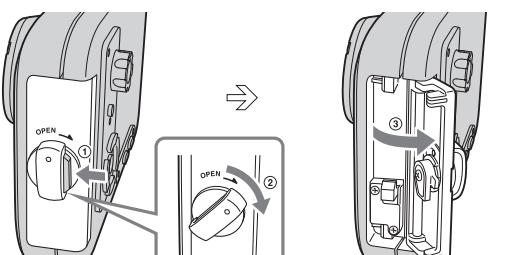
- スポーツパックのボディー開閉時に、ハンドストラップのはさみ込みにご注意ください。はさみ込むと水漏れの原因となることがあります。
- ハンドストラップに付属しているフロートは、水中でスポーツパックの紛失を防ぐためのものです。このフロートを付けた状態でご使用ください。

デジタルスチルカメラをスポーツパックに取り付ける

- 1 デジタルスチルカメラのPOWERボタンで電源を「OFF」にする。

デジタルスチルカメラのモードスイッチを「」にする。

2 スポーツパックを開ける。



ロック解除ボタンを押しながら①、パックルダイヤルを回し②、矢印方向③にパックルを開く。

3 スポーツパックの準備をする。

「防水パッキンの取り扱い」を必ずお読みください。
防水パッキンのメンテナンスおよび、取り扱いについて重要な説明が書かれています。

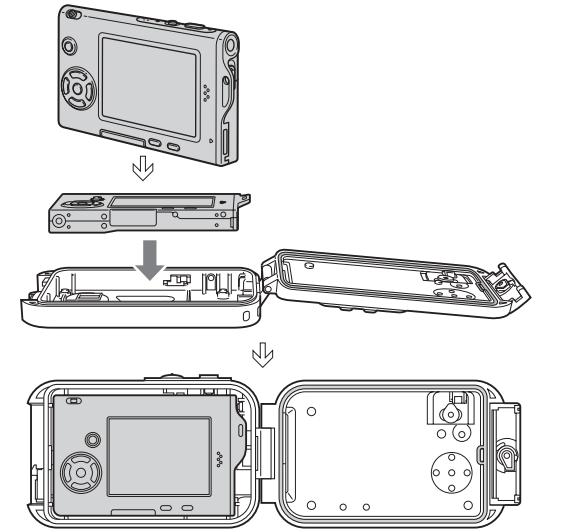
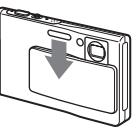
- ① 防水パッキンを取りはずす。
- ② 防水パッキンにグリスを塗る。
防水パッキン、溝および本体との接触面の砂やゴミなどをきれいに取り除き、防水パッキンに薄く均一にグリスを塗る。
- ③ 防水パッキンを取り付ける。

ご注意

砂やゴミが付着したままふたを閉めると、本体に傷をつけたり、水漏れの原因となることがあります。

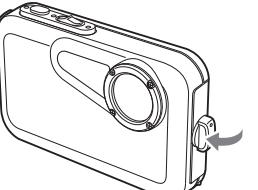
4 スポーツパックにデジタルスチルカメラを取り付ける。

デジタルスチルカメラのレンズカバーは開けた状態にしてください。レンズカバーが閉じた状態で無理にスポーツパックを閉じようすると故障の原因になります。



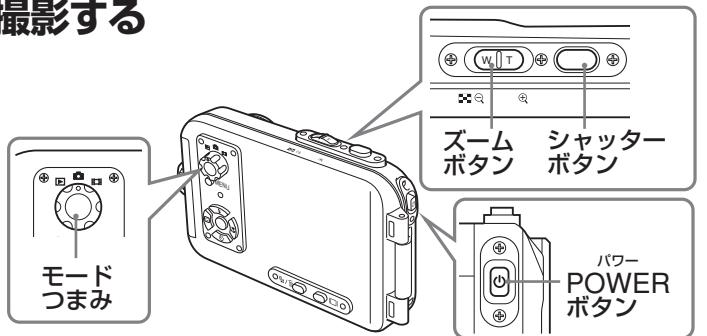
5 ボディーを閉じて、パックルを締める。

ボディーをしっかりと押さえ、パックルがカチッとロックされるまで押してください。

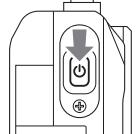


スポーツパックを使う

撮影する



1 電源を入れる。



モードつまみが正常に動くことを確認してください。



モードつまみをスライドさせると、次の順にモードが切り換わります。

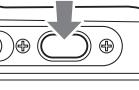


各モードについては液晶画面で確認してください。

2 モードつまみを希望のモードに合わせる。

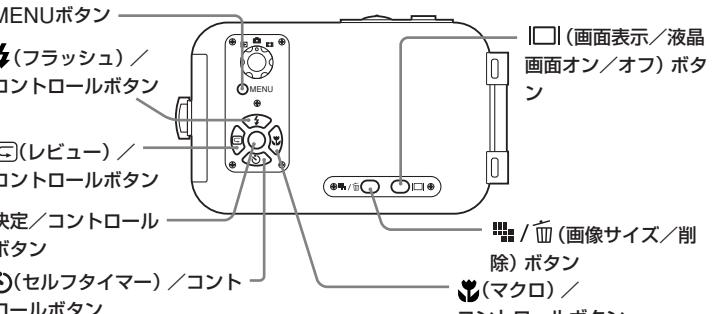
液晶画面を見ながら撮影できます。
静止画を撮影するとき…スポーツパックのモードつまみを「」にする。
動画を撮影するとき…スポーツパックのモードつまみを「」にする。
動画撮影時、音声を記録することはできません。
詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

3 シャッターボタンを押す。



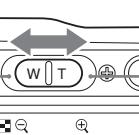
さまざまな機能を使う／設定をする

スポーツパックに収納したデジタルスチルカメラのさまざまな機能を使うことができます。



ズームする

ズームボタンをスライドさせる。



W側を押し続けると、徐々に広角(Wide)になります。
T側を押し続けると、徐々に望遠(Telephoto)になります。

ご注意

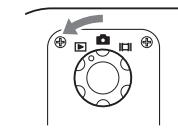
電源を入れたまま一定時間操作しないと自動的に電源が切れます。これはバッテリーの消耗を防ぐためです。再度撮影するには、電源を入れ直してください。詳しくは、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。

コントロールボタンを使って画像を見る

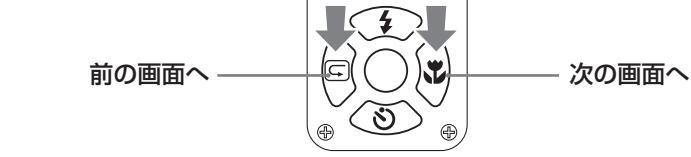
デジタルスチルカメラのコントロールボタンを使って、液晶画面で撮影した画像を見るすることができます。このとき音声は聞こえません。

1 電源を入れる。

2 モードつまみを「」にする。



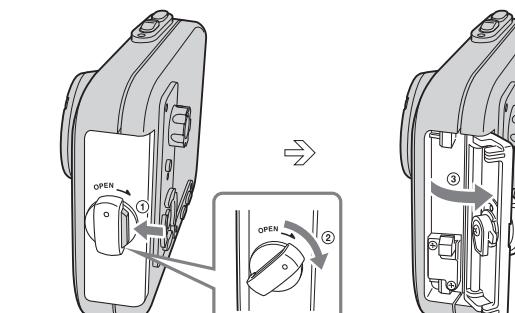
3 コントロールボタンを操作して、再生したい画像を選ぶ。



デジタルスチルカメラを取りはずす

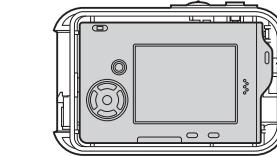
1 電源を切る。

2 スポーツパックを開ける。



3 デジタルスチルカメラを取り出す。

デジタルスチルカメラを図の矢印方向に持ち上げると簡単に取り出することができます。



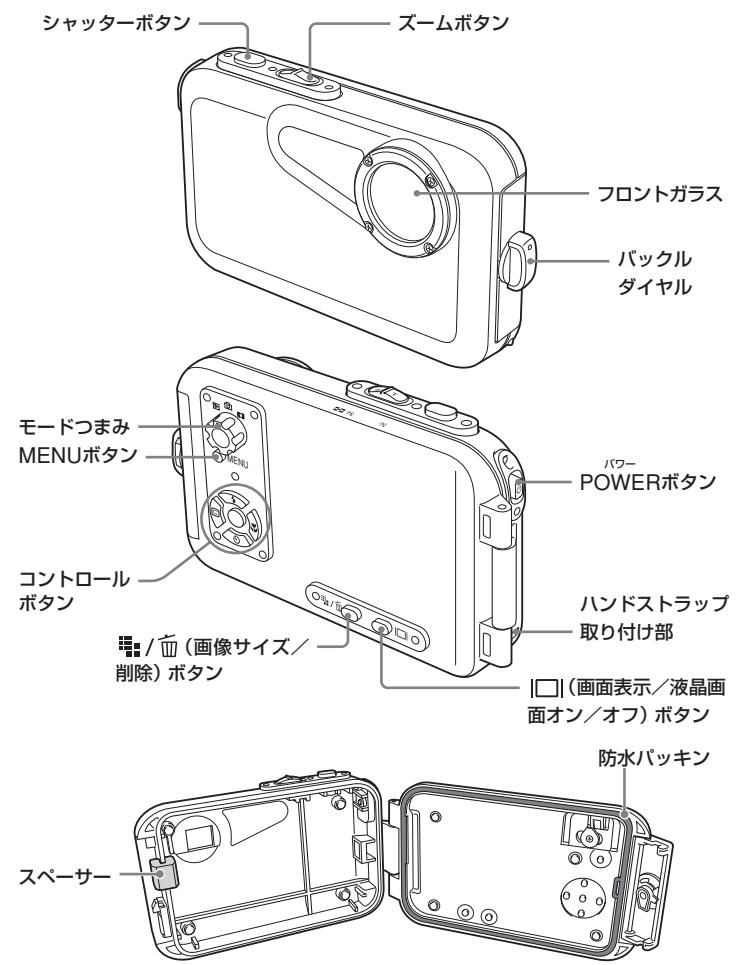
長時間ご使用になったときは、デジタルスチルカメラが熱くなります。電源を切ってからしばらく放置したあとに、デジタルスチルカメラを取り出してください。

デジタルスチルカメラを取り出すとき、落下しないように充分ご注意ください。

ご注意

スポーツパックを開けるときは、スポーツパックと体についた水分を充分に拭き取ってから開け、水滴が内部のデジタルスチルカメラにかかるないようにしてください。

各部の名前



主な仕様

材質
プラスチック(PC、ABS)、
ステンレス、ガラス

防水構造
防水パッキン、パックル

耐圧
水深3 mまで

外部より操作可能なスイッチ
POWER(パワー)、
MODE(モード)、
シャッター、ズーム、フラッシュ、マクロ、コントロール、セルフタイマー、レビュー、メニュー、画像サイズ／削除、画面表示／液晶画面オン／オフ

最大外形寸法
(最大突起部を除く)
122×75×28 mm
(幅／高さ／奥行き)

質量
約110 g(本体のみ)

同梱物
スポーツパック(1)
ハンドストラップ(1)
フロート(1)
グリス(1)
くもり止めリキッド(1)
スペーサー(1)
印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますご了承ください。